

よねくら 米倉みな子

ごあいさつ

市議会レポート

2025年を迎え、札幌市議会議員として3年目の議会活動となります。

皆様のご意見を以下のGoogleフォームからお寄せ下さい。
(※切り 2025.9.30)

市民の声に寄り添い、大切にする市政の実現をめざします。

皆様のご意見を是非お聞かせください。

米倉 みな子



一人ひとりが大切にされる札幌・北区をつくります



米倉みな子 プロフィール

- 1972年 札幌市生まれ
- 91年 北海道札幌藻岩高等学校卒業
- 93年 光塩学園女子短期大学食物栄養科卒業
- 93～2013年 民間会社や、栄養士として医療機関に勤務
- 21～22年 生活クラブ生活協同組合北支部運営委員長
- 23年 札幌市議会議員に初当選



[現在] 1期目、札幌市議会財政市民委員、新たな都心空間調査特別委員、北区福祉を考える会代表、人権を考える北区市民の会代表、子どもの未来を考える札幌市民の会代表



Instagram



Facebook

2024年 第3回・第4回 定例市議会 報告 (抜粋)

第3回定例市議会 (9/18～11/1)

2023年度札幌市各会計歳入歳出決算の認定の件や2024年度札幌市一般会計補正予算など議案33件が可決されました。市民一人当たりの市債残高は、55万5,507円と増加に転じており、減少させていくべきです。

第4回定例市議会 (11/28～12/11)

札幌市一般会計補正予算など議案95件が可決されました。米倉みな子は昨年同様、札幌市特別職(市長・副市長・市議)の期末手当引き上げのための条例案の改正等の議案に反対しました。



▲本会議場で討論に立つ
米倉みな子
(2024年12月11日)

こんな札幌に暮らしたい

2025年度予算要望を秋元市長に提出(11/21)



誰もが安心して暮らせるまちづくりに向け、敬老優待乗車証(敬老パス)の存続とJR・タクシーなど利用範囲の拡充、「札幌市妊娠・出産寄り添い給付金」の育児クーポン支給、「香りのエチケット」ポスターの常時掲示、冬休み中のスクールゾーン除雪の徹底など、秋元市長に258項目を要望しました。

北区の貴重な自然を守るための支援を!

第3回定例市議会 決算特別委員会 環境局 (10/11)

質問 2024年改定の「生物多様性さっぽろビジョン」は札幌市にとってどのような存在であると考えているのか。

答弁 札幌市の生物多様性の保全のための重要な指針であり、このビジョンに基づき、国や北海道、周辺自治体、市民、活動団体、企業などと連携して生物多様性を守っていく。

質問 北区篠路町福移にある篠路福移湿原は札幌市内に唯一残った湿原で、絶滅危惧種のカラカネイトトンボが生息しているのは札幌ではこの湿原のみである。篠路福移湿原保全のためNPO法人カラカネイトトンボを守る会が活動が続いているが、周辺からの残土などの埋立て等により消滅の危機に瀕している。このような市民の活動を札幌市としてはどのように支援していくのか。

答弁 団体と協働した取り組みを増やすなど、活動への共感や生物多様性に配慮した行動が市民に広がるよう努めてまいりたい。

要望 豊かな自然環境を将来に引き継いでいくために、活動している市民団体の皆さんの声に耳を傾け、市として最大限取り組むことを強く求めます。